

ロータリアンの奉仕活動は奉仕活動として自らの足もとも見つめ直してみたいものです。



四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

9月16日例会： ガバナー公式訪問 於銭心亭 おゝ乃

9月30日例会： 親睦旅行報告会 親睦活動今井委員長

10月7日例会： ライラ研修報告会

10月14日例会： 卓話

10月21日例会： 米山月間

10月28日例会： クラブフォーラム 地区大会報告会

11月4日例会： ロータリー財団月間

11月12日例会： 3RC合同例会



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

例会日
1997. 9. 9
累計 No 528
当年 No 11

国際ロータリー会長 グレン W. キンロス 第2560地区ガバナー 久保田昭治

会長／米山忠俊
幹事／吉川吉彦
SAA／長谷川博一

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事： I・M報告会 米山会長、クラブ奉仕(B)佐藤(義)委員長
雑誌梨本清一委員長、ガバナー公式訪問について 吉川幹事

出席： 本日の出席 53名中 35名

先々週の出席率 53名中 49名 92.45% (前年同期83.93%)

先週のメイクアップ： 9月7日I・M参加(敬称略) 米山忠俊、吉川吉彦、落合益夫、山口龍二

佐藤義英、佐藤啓策、小林 満、大竹保男、堀川正幸
樋口金占、西村 護、今井克義、木宮 隆、梨本清一
本間建雄美、山中 正、加藤 實、馬場直次郎
久保 博、本間茂男、芦田義重、梨木建夫、斎藤 正
長谷川博一

8日三条南RCへ 大野新吉さん、山口龍二さん、中條耕二さん
山上茂夫さん、加藤 實さん、江口 悟さん
佐藤文夫さん、芦田義重さん、羽賀一夫さん
落合益夫さん、大竹保男さん、淵岡 茂さん
高橋彰雄さん

ビジター： 三条RCより 外山雅也さん、加藤紋次郎さん

会長挨拶： 米山忠俊

こんにちは、初めにこの7日に開催のIMに当クラブから28名参加頂きました。日曜日で何かといそがしい中、多勢の皆様から勉強して頂きました。御苦労様でした。

今日は9が3つ並んだ大変ゴロの良い平成9年9月9日です。何かいい事がありそうな気がしませんか、どうか皆さんにとって縁起の良い一日でありますようお願いしております。

さて、いよいよ来週は久保田ガバナーの公式訪問があります。各委員会もこの日の準備をいろいろしてきました。当日久保田ガバナーに我がクラブの「ロータリーの心を」示して頂き、それぞれ

の発表と意見が久保田ガバナーに届き、実のりある公式訪問となりますようお願いします。

又23日（火）～24日（水）は我が北クラブ12年目の久方ぶりの親睦旅行があります。これ又23名と多く参加があり喜んでおります。この旅行には皆さんの希望の多かった東京ロータリークラブのメーキャップも、それから情緒のある隅田川を屋形船で舟下りという粋な宴げも用意されております。充分お楽しみ頂ける旅行で親睦委員会の皆様が御苦労して準備されております。たまには羽根を伸ばし楽しんできましょう。

又先月三条工業団地のゴルフ会に参加したおりメンバーの高清の高橋社長さんからこんないい話を聞かせて頂きました。高清さんは私にゴルフができるという事は大変幸せな事らいねと、だって家庭が幸せで、会社の心配が無く、自分が健康でいいパートナーがいる、そんな話を聞き、なる程この条件のどの一つ無くてもゴルフをする気にならないと思いました。まてよロータリーも同じでは無いか。

1. 家庭が幸福で理解がある
2. 仕事がまあまあである
3. 自身が健康
4. クラブに仲間、友人がいる

まてよ、セミナーでも同じような話を田辺経営の田辺会長が「人間として人生で大切な事は四つある」

1. 家庭が円満である
2. 事業が順調である
3. 健康である
4. 友人がいる

同じような話しがあった事を思い出した。ゴルフも、ロータリーも、人生を大事なことは基本的には同じである。私達はこの4条件の家庭、会社、友人と自分にかかわるいろんな人やことにあらためて感謝し、今後も自分の人生がくいのないよう歩いて行きたいものです

幹事報告： 吉川幹事

- ・ロータリーの友委員会より「ロータリーの友」英語版お買い上げについてのお願い
- ・ロータリーの友事務所より 1998年用ダイアリーのご案内

委員会報告：

ボランティア委員会 佐藤啓策

9/7 I M時提供されました「ボランティアについて」冊子内容説明

出席委員会 西村 護

100%出席する為のアンケート回答説明

例会欠席時の連絡依頼

りました。それぞれが具体的で大変参考になりました。第三部は参加者に歓迎をこめた懇親会で皆さん盛り上がった熱い I Mでした。

クラブ奉仕（B）委員長 佐藤義英

三条南 R C、I Mホストクラブ坪井会長の「I Mは懇親会付の町内会」であるという歓迎の挨拶のもと、ゼネラルリーダーの藤田説量さんの基調講演「ロータリーの心を」という題の中でロータリアンは「他人を思いやる心」とこれからは「青少年の問題」を通年事業としてやっていかなければならないと言葉が印象に残りました。

それからフォーラムにうつり、パネラーの発言

加茂 R C 桑原さん「ボランティアとは」—資料配布

燕 R C 武田さん「燕市奨学金について」—これはロータリークラブとライオンズクラブが協力してやっているそうです。

田上あじさい R C 中沢さん「女性会員について」—会員32名中5名の女性会員がいる。その中3名がチャーターメンバーである。中には幹事経験者もいるとのこと。これからもっと増したい。

次に「ゴミ、空き缶の投げ捨て、マナーとモラルの向上について」

分水 R C の山田さん、三条 R C の松谷さん、吉田 R C の山根さんのそれぞれの発表あり。

つづいて加茂 R C 午陽さん「外国クラブ（米国サンタローザ）と20年の交流を通して」の発表があつて最後に巻 R C 平岡さんの「W C S（世界社会奉仕）プロジェクトについて」の発表があり、質問を受けつけたが、特に会場からは何もなかった。フォーラム終了後、楽しい懇親会にうつった。

尚この日は290名の登録で260名の参加者だったそうです。設営に当られた三条南 R C の会員の皆様に敬意を表したいと思います。大変御苦労様でした。尚申し添えますが来年は分水 R C だそうです。以上。

< I Mに参加して所感> 梨本清一

ゼネラルリーダーをつとめられた藤田説量 P・G は「21世紀の日本は青少年問題で悩むことになろう。豊かさの中で貧しさ、苦しさ、耐えることを知らないで育った若者たちよ」と警鐘を鳴らされた。全く同感である。私はそれに更に付け加えたい。「人を愛することを知らない、人に愛されることを知らないで育った若者たちよ」と。

マザー・テレサが「日本には貧しい人が居ないのに」と訪日要請を断っていたが、結局三度も来日してくれた。初来日で豊かな国が重い病気に悩んでいることを知った。それは「愛の不在」であると嘆いた。

そして彼女はこう語った。

「日本はインドのことより、日本の貧しい人々（愛の不在）への配慮を優先して考えるべきです。愛は、まづ手近かなところから始まります」。